

## 三重県建設工事等指名競争入札参加者指名要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、建設業法(昭和24年法律第100号)第2条第1項に規定する建設工事、コンサルティング業務及び製造(以下「建設工事等」という。)の適正な施工の確保と公正な発注を図るため、三重県、三重県教育委員会及び三重県警察本部が発注する建設工事等に係る指名競争入札(随意契約を含む。)に参加する者の指名について必要な事項を定めるものとする。

### (指名業者の決定)

第2条 業者の指名は、別に定める競争入札審査会において決定するものとする。

### (指名基準)

第3条 競争入札審査会は、次の事項を考慮して指名業者を決定するものとする。

- (1) 契約しようとする建設工事等の技術的適性及び工事経歴
- (2) 契約しようとする建設工事等の実施場所及び地理的条件
- (3) 業者の手持ち工事の状況及び技術者数
- (4) 建設工事等の施工に際しての業者の不正、不誠実な行為の有無
- (5) その他安全管理、労働福祉の状況等競争入札審査会が必要と認める事項

2 別に定める三重県建設工事発注標準策定要領第2条に規定する建設業者及び三重県測量業務入札指名資格者格付要領第2条に規定する測量業者については、三重県建設工事発注標準及び三重県測量業務発注標準に規定する区分又は格付に属する業者の中から、前項に掲げる事項を考慮して指名の決定を行うものとする。

3 コンサルティング業務(以下「業務委託」という。)の業者選定については、第1項に掲げる事項及び専門技術部門における専門資格者(建築士、技術士、シビル・コンサルティング・マネージャー(RCCM)等)の設置状況を考慮して指名の決定を行うものとする。

### (指名業者数)

第4条 指名競争入札において指名する業者数は、次のとおりとする。

ただし、競争入札審査会において必要があると認めるときは、必要に応じて増減することができる。

- (1) 建設業法第2条第1項に規定する建設工事(以下「工事」という。)のうち、公共施設の損傷復旧工事などで放置すれば住民に重大な支障をきたす恐れのある工事

6 業者

## ( 2 ) 測量、調査、設計等

イ	設計金額が500万円以上の業務委託	12業者
ロ	設計金額が500万円未満の業務委託	9業者
ハ	特別な技術等を要する業務委託	3業者

- 附 則 1 この要綱は、平成5年4月1日から施行する。  
2 昭和58年5月30日付監第530号土木部長通知は、廃止する。

附 則 この要綱は、平成6年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成8年6月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成10年4月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成11年8月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成14年6月1日から施行する。

附 則 この要綱は、平成15年1月14日から施行する。

附 則 この要綱は、平成19年4月1日から施行する。